



*HAND—MADE
TITANIUM
EXHAUST SYSTEMS
OWNER'S MANUAL*

*KAWASAKI
Z1/Z2/Z750-1000*

ロングサイレンサー 品番 27470025

ミドルサイレンサー 品番 27470027

ショートサイレンサー 品番 27470026

お使い頂くために必ずお読みください

取り扱い説明書

この度は、当社製品をお買い上げ頂きまして誠にありがとうございます。

ご使用の際には、この取り扱い説明書を熟読し、内容を十分にご理解の上で正しい取り付けを行いご使用ください。取り扱い説明書の指示及び警告、注意に反したご使用により損害が発生した場合、当社はその責を負いかねますのでご注意ください。またこの取り扱い説明書は製品を破棄されるまでお手元に保管しておき、第三者に譲渡される場合は必ずこの取り扱い説明書も譲渡者にお渡しください。



記号は警告、注意を促す内容があることをつけるものです。



記号は禁止の行為であることをつけるものです。



記号は行為を強制する内容を付けるものです。



警告

取り扱いを誤ると死亡又は重症を負う可能性が想定される内容を表示します。

1. エンジン始動中及び停止後はしばらくの間、エンジン、マフラー等は高温になっています、必ず冷間時作業を行ってください。（触られると火傷等の負傷を負う恐れがあります）
2. 作業を行う際は、水平な場所で車両を安定させた安全な状態で作業を行ってください。（作業中オートバイが転倒し怪我をする恐れがあります）
3. 近くにガソリンなどの危険物や可燃物を絶対に置かないでください。（火災の原因になります）
4. エンジンを始動させる場合は、必ず換気の良い場所で行ってください。密閉した様な場所ではエンジンを始動させないでください。（一酸化炭素中毒になる恐れがあります）
5. 各ボルト及びナットはサービスマニュアルに従い規定トルクを厳守し締め付けてください。（締め付け不良はボルト及びナットの破損や緩みの原因となり部品の脱落等につながる恐れがあります）
6. この商品を取り付けた場合、製品の構造上最低地上高が低くなる場合があります。段差の乗り越えやコーナリング等において、マフラーを接地させる無理な走行は非常に危険ですので絶対にお避けください。（転倒による怪我、死亡事故の原因になります）
7. 法定速度を厳守し安全運転を心がけてください。



注意

取り扱いを誤ると傷害又は物的障害が発生する可能性が想定される内容を表示します。

1. 取り付けは技能、知識のある方を対象としております、整備資格のある方又は認証工場で行ってください。（製品の機能が損なわれ故障等の原因になります）
2. 当社指定車種以外の取り付けは行わないでください。（製品の機能が損なわれ故障等の原因になります）
3. お客様による分解や修理、改造は危険ですで行わないでください。修理の際は、お買い上げ販売店または当社にご連絡ください。（製品の機能が損なわれ故障等の原因になります）
4. 取り付けの際には、軍手・長袖等で身体を保護し、十分注意してください。（火傷等の怪我をする恐れがあります）
5. 製品取り付け後は走行前に必ず走行に関する機能が正常であることを確認した上で走行してください。
6. 取り付けたボルト及びナットは約 100km 走行後、改めて規定トルクで増し締めを行ってください。また、500km 毎に定期点検を実施してください。
7. 走行中に異常が発生した場合は、直ちに走行を中止し安全な場所に停止して異常個所の点検を行ってください。
8. タンデムステップ装着不可のため、1人乗り専用になります。必ず乗車定員の変更届け出をしてください。（法令違反になります）
9. 法令で定める騒音規制値は **99db（近接排気騒音値）** です、バッフルは必ず装着してください。



ACTIVE と OHNISHI HEAT MAGIC が共同で開発を進め、パワー・ルックス・サウンドにこだわり抜いたハードなエキゾーストシステムです。材質にはエキゾーストパイプ、サイレンサー、サイレンサー内部に至るまで全てチタンを使用し、バフがけされたサイレンサーには美しい外観と共に、ブランドロゴが刻印されています。またパワーに関しては街中での乗りやすさも考慮し4-1集合としながらも、内部に仕切り板を設けることにより4-2-1構造を作り出し、中低速時のパワーを稼ぎエンジンの持つポテンシャルを最大限に引き上げ、ビッグマシンならではの豪快な乗り味を実現させます。そしてこの構造はサウンドにも大きく影響し、チタンを使用したマフラーの多くに見られる「ビビリ音」を軽減させ、あたかもスチール管のような重低音を奏でる構造です。

1. ！ ご用意いただく物

- 車種専用純正サービスマニュアル
- フラットオイルフィルターカバー（APE / PMC etc）
- エキゾーストガasket
- バックステップ（PMC etc）

2. パーツ構成

商品名		数量	備考
サイレンサー	ロング	1	Φ100x500
	ミドル		Φ100x400
	ショート		Φ85x300
サイレンサーバンド	Φ100	1	ラバー付き（ロング/ミドル用）
	Φ85		ラバー付き（ショート用）
サイレンサーステー		1	—
エキゾーストパイプ		4	—
コレクター（4-1 集合部）		1	—
テールパイプ		1	—
スーパーインレットバッフル		1	—
スーパーエンドバッフル		1	—
マフラーズプリング		8	防振ラバー付き
ボタμβルト M8X40		1	—
ワッシャー M8		2	—
ロックナット M8		1	—

サイレンサーウール交換 ￥10,000

本製品の内容は平成20年09月現在のものです

3. 取り付けデータ

	ロング	ミドル	ショート	備考
材 質	チタン / チタン			エキゾーストパイプΦ42.7 / テールパイプΦ60.5
重 量	4.4 kg	4.1 kg	3.8 kg	
音 量	101db (97db)	100db (96db)	103db (99db)	カック内はバッフル付き音量です（近接排気騒音値）
集合方法	4-1			集合部 仕切り板あり
ドレン	不可			マフラー取り外し
エレメント	不可			フラットオイルフィルターカバーが必要/マフラー取り外し
リアウinker	OK	OK	OK	
タンデムステップ	不可			取り外しの事
メインステップ	不可			バックステップが必要
リアショック	OK			
キック	使用不可			
センタースタンド	使用不可			取り外しの事

※近接排気騒音値は当社測定値です。

注意

一般公道でご使用される場合は、テールパイプ（2-1）とサイレンサーの間にインレットバッフルを必ず入れてください。
（先端の長い方をサイレンサー側にして、差し入れてください）

取り付け手順説明書

1. 作業開始前に

- 必ずパーツ構成リストを参考に付属品を確認してください。
- サービスマニュアルをご用意いただき、サービスマニュアルに従い作業を行ってください。締め付けトルクはサービスマニュアルを参照の上、必ず厳守してください。
- この取り扱い説明書を熟読し、内容をよくご理解の上、取り付け作業を始めてください。
- レーシングスタンド等を使用して車体を水平にし、作業を進めてください。
- 各パイプ間は、排気漏れ防止の為にクリアランスが少々きつめになっています。パイプが入りにくい場合はグリス等を塗布し差し込んでください。プラスチックハンマー等を使用してたたきながら差し込まないでください。(変形する恐れがあります)

2. エンジン・マフラーが冷えている事を確認後、タンデムステップ、ノーマルマフラー、センタースタンドを取り外します。(ノーマルステップの場合はバックステップに交換してください)
3. オイルを抜き、オイルフィルターカバーをフラットタイプ(別売)のもとと交換し、オイルを規定量注入します。
4. エンドバッフルをサイレンサーに取り付けてください。(穴あけ加工が必要です)
5. コレクター(集合部)にエキゾーストパイプを取り付けます。
 - 1番、4番をコレクターの上側に先に取り付けます。
 - 2番、3番をコレクターの下側に取り付けます。
6. エキゾーストガasketを新品に交換し、コレクターまで組み立てたエキゾーストパイプをエンジンに合わせ、フランジをノーマルナットで仮り締めします。
7. テールパイプをコレクターに差し込みます。
8. サイレンサーをテールパイプに差し込みます。
9. サイレンサーステーをサスペンション上側の取り付けナット取り外し、前向きに取り付けます。
10. サイレンサーにバンド通して付属のボルトM8X40、ワッシャーM8、ロックナットM8を使用してサイレンサーステーの外側にバンドを取り付けます。
11. スプリングプーラー等を使用してスプリングをすべて取り付けます。
12. 全体の位置を合わせフランジ、サイレンサーステー等のボルト、ナットを本締めします。
13. マフラーが車体と干渉していないか確認してください。特にオイルパン内側、リアサスペンション、リアブレーキまわり(ブレーキを踏み込んだ時の位置)等、必ず確認してください。干渉する場合は一度全てのボルト、ナットを緩め、スプリングを取り外し干渉しない位置で再度取り付けてください。

14. 作業終了後に

- ボルト、ナット等の締め忘れが無い事を再度確認してください。
(部品の脱落、破損につながります)
- エキゾーストパイプ・サイレンサーの汚れ / 指紋 / 油脂類等を脱脂してください。
(汚れの焼きつきの原因になります)
- 各部の干渉が無い事を確認し、問題等なければエンジンを始動して暖気運転を行ってください。
また、排気漏れ等がないか確認を行い、エンジン、マフラーが完全に冷えた事を確認して再度増し締めを行ってください。

おことわり

当社では、より高性能で安全な商品をお届けするために日々開発、研究、改良を行っております。性能向上、デザイン変更、コストアップ等で商品及び価格を予告無く変更する場合がございます。あらかじめ御了承ください。また返品・クレームに関しては、商品に不良があった場合にかぎり、お買い上げ後 1 週間以内を限度として、修理及び交換させていただきます。但し、お客様で加工された場合は対象外とさせていただきます。

本製品の内容は平成 20 年 09 月現在のものです

製品に関するご不明な点やご質問
がございましたらお気軽に当社ま
でお問い合わせください。



〒470-0117 愛知県日進市藤塚7丁目55番地
TEL 05617-2-7011 (代) FAX05617-2-7012
<http://www.acv.co.jp> E-mail info@acv.co.jp